

高密度 表面波探査



高密度表面波探査ってどんな探査法？

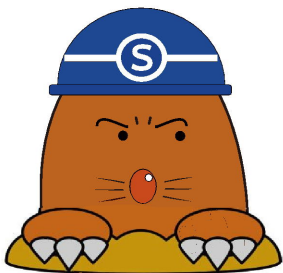


表面波（レイリー波）を用いて
地盤の S 波速度分布を調べます。

適用深度は 10m～20m。（※）

広範囲を迅速に調査できる手法です。

※地盤状況による



株式会社 地盤探査

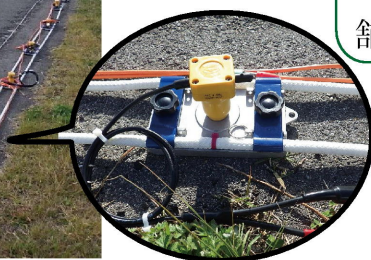


起振状況



【測定器 Geo-SEIS】

【受振器】



アスファルトやコンクリートなどの
舗装上でも調査可能です！

受振器を連結して移動させることで
広範囲を効率的に測定できます！



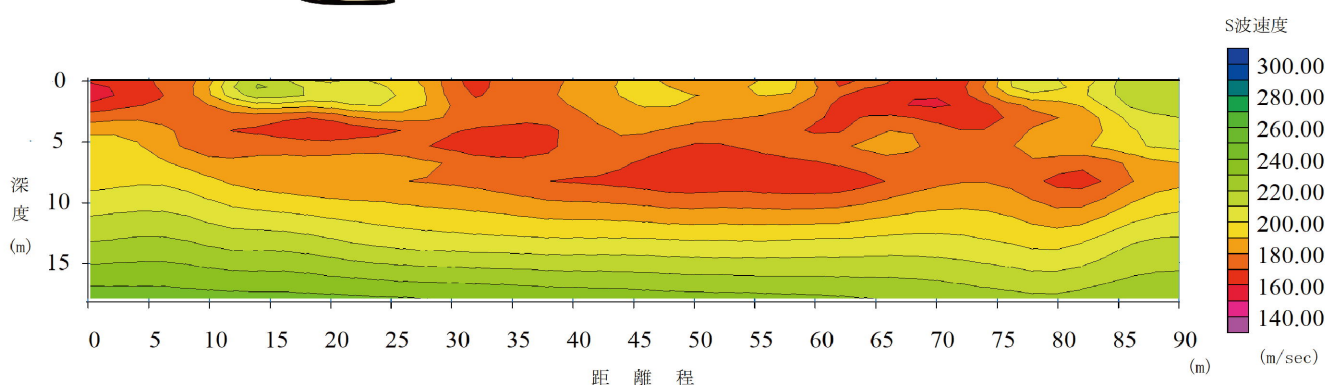
S波速度値はN値と相関性が高く、

- ◆ 支持層の確認 ◆ 地中埋設物の調査
- ◆ 緩み領域の把握 ◆ 地盤改良効果判定

など、多くの調査目的に用いられています！



延長が長い堤防の健全度調査や
市街地の地盤調査に適しているんですね！



【解析結果 S波速度分布図】

(株)地盤探査

〒520-3042 滋賀県栗東市辻 401-1



077-553-8511



mogura@jibantansa.po-jp.com



<https://www.jibantansa.com/>